

日本建設機械工業会とは

About CEMA

日本の建設機械産業の健全な発展を図り、日本経済の発展と国民生活の向上に貢献することを目的としています。

主要事業

経営高度化委員会

経営の高度化

技術製造委員会

環境、安全、その他技術的課題への対応

運営委員会

円滑な事業運営

国際委員会

グローバル展開の支援

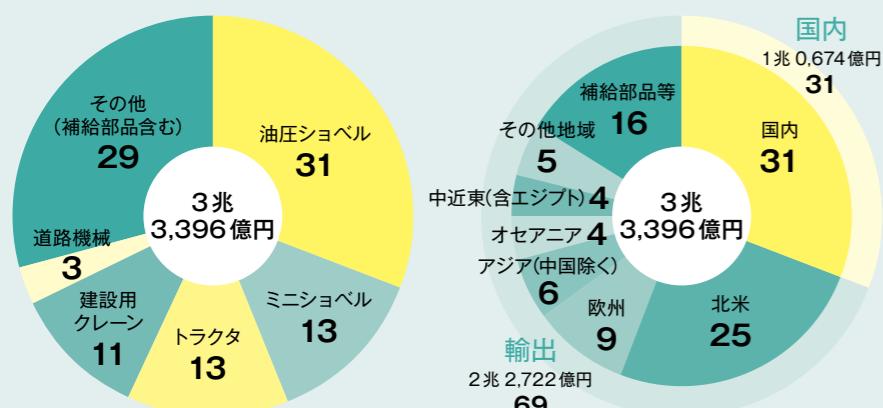
流通サービス委員会

健全な流通・サービス基盤の整備

イノベーション委員会

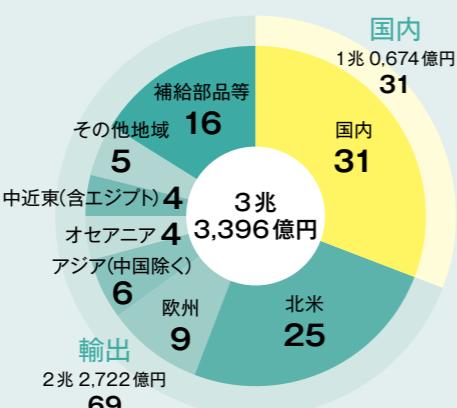
産業の高度化

2024年度
機種別出荷金額構成比(単位%)



建設機械本体出荷金額 【出典:建機工自主統計】

2024年度
国内・輸出構成比(単位%)



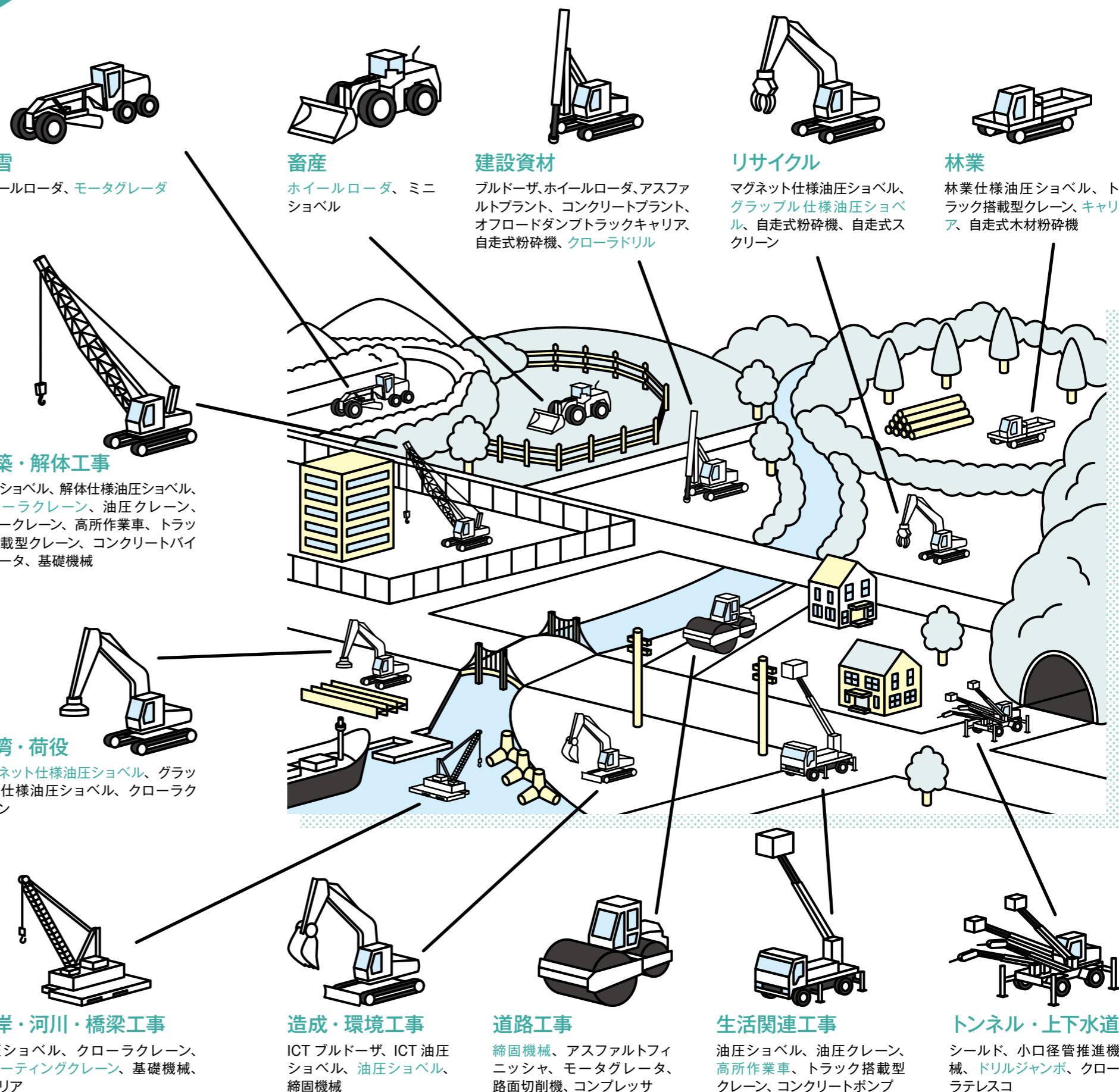
詳しくは

日本建設機械工業会



暮らしを支える建設機械

How construction equipment supports our way of life



建設機械の歴史と変遷

History of Construction equipment



国産初
電気ショベル
神戸製鋼所(現・コベルコ建機)
50K 電気ショベル(1930)



日本の
ブルドーザの元祖
小松製作所(コマツ)
G40 ブルドーザ(1943)
1942(昭和17年)12月、飛行場建設に使用する目的で、海軍から生産要請。

日本における建設機械製造あけぼのの時代

第二次世界大戦 前後 ~ 1945
(昭和 20年)

1945
(昭和 20年)
~ 1949
(昭和 24年)

建設機械産業の再出発



小松製作所(コマツ)
D50A ブルドーザ(1947)
55馬力、重量 8t。戦時中に試作したトロ車をベースに開発。故障が多く、その後多くの改良が施される。



日立製作所(現・日立建機)
U05 ショベル(1949)



国産第1号
機械式クローラクレーン

石川島コーリング(現・加藤製作所)
330 スプローラクローラクレーン(1952)

石川島重工業が米国・コーリング社と技術提携、設立した石川島コーリングが製造した機械式クレーン。



日本初
トラッククレーン
日立建機
UH03 油圧ショベル(1965)

パケット容量 0.3m³、重量 8.3t。ユーティリティから高い評価を得、世界各地で活躍する「日立 UH 油圧ショベル」の土台となる。

10KT トラッククレーン(1953)

10KT(6t)とともに 20KT(10t)を完成させ、警察予備隊へ納入。

社会に役立つ建設機械

Construction equipment helping society

建造物を傷つけない 機動性の高さ

クボタ

歴史的な建築物を守りながら、
生活しやすい都市づくりを実現

欧州で約30年にわたり活躍するクボタの小型建機が、歴史的な建築物が多いフランス・パリ市で力を発揮、小回りが利き、狭い路地でも建造物を傷つけない機動性の高さで現場の支持を集めています。また、景観・建造物の保全に加え、欧州における厳しい排ガス規制やパリ市のディーゼル車両乗り入れ禁止(2024年より)の動向を踏まえ、電動化に向けての取り組みを始めるなど、現地の社会情勢を考慮した製品の供給を行っています。



International Contributions

国際貢献

現地による悪路の改善を 後押し

酒井重工業

スタビライザー工法の技術移転

現地の人が自分達で悪路を改善できるようにスタビライザー(PM550)工法の技術移転を目指しています。ニカラグアではスタビライザーを3台使用し、技術移転後は自分たちで2,000kmの道路を5年間で改善しました。酒井重工業の社是に「国土開発という社会事業に貢献する」という一文があります。我々は道路づくりという国土開発を通じ、未来への発展に繋がる活動を今後も続けていきます。



世界で活躍する PM550

現地の方と共に作業で雇用を創出

震災・原発事故の 復旧作業を支援

日立建機

Disaster Recovery Support

災害復興支援

高機能な双腕機、
遠隔操作機の提供

東日本大震災発生後、複雑な作業が可能な双腕機「ASTACONEO」を2011年5月6月の2度にわたって被災地に提供。宮城県石巻市でのコンテナ撤去作業や、岩手県南三陸町におけるがれき処理作業を行いました。福島第一原発では、東京電力や専門機関、業界団体との協議・協力のもと、クローラキャリアや大型解体機、大型クレーンなどを無線遠隔操作式に改良して現場に投入。約20台の当社機が発電所敷地内の作業に貢献しています。



南三陸町で稼働する双腕機
「ASTACONEO」



がれきを片付ける「ZX120」

中越沖地震や東日本大震災では、墓石が倒壊する事例が多数発生。ご先祖様を思い、墓地、墓石の早期復旧が望まれるなかで、復興支援機として、前田製作所の通称「かにクレーン」を無償で貸し出し、被災地復興の一翼を担いました。また、地域とのふれあいを目的としたイベントにも出展。子どもたちをはじめ、大勢の人達に、「かにクレーン」の存在、また機械に興味を持ってもらうための活動を展開しています。



墓石の吊り上げ作業の
様子

International Contributions

国際貢献

現地による悪路の改善を 後押し

酒井重工業

スタビライザー工法の技術移転

歴史的な建築物を守りながら、
生活しやすい都市づくりを実現

欧州で約30年にわたり活躍するクボタの小型建機が、歴史的な建築物が多いフランス・パリ市で力を発揮、小回りが利き、狭い路地でも建造物を傷つけない機動性の高さで現場の支持を集めています。また、景観・建造物の保全に加え、欧州における厳しい排ガス規制やパリ市のディーゼル車両乗り入れ禁止(2024年より)の動向を踏まえ、電動化に向けての取り組みを始めるなど、現地の社会情勢を考慮した製品の供給を行っています。



International Contributions

国際貢献

現地による悪路の改善を 後押し

酒井重工業

スタビライザー工法の技術移転

歴史的な建築物を守りながら、
生活しやすい都市づくりを実現

欧州で約30年にわたり活躍するクボタの小型建機が、歴史的な建築物が多いフランス・パリ市で力を発揮、小回りが利き、狭い路地でも建造物を傷つけない機動性の高さで現場の支持を集めています。また、景観・建造物の保全に加え、欧州における厳しい排ガス規制やパリ市のディーゼル車両乗り入れ禁止(2024年より)の動向を踏まえ、電動化に向けての取り組みを始めるなど、現地の社会情勢を考慮した製品の供給を行っています。



International Contributions

国際貢献

現地による悪路の改善を 後押し

酒井重工業

スタビライザー工法の技術移転

歴史的な建築物を守りながら、
生活しやすい都市づくりを実現

欧州で約30年にわたり活躍するクボタの小型建機が、歴史的な建築物が多いフランス・パリ市で力を発揮、小回りが利き、狭い路地でも建造物を傷つけない機動性の高さで現場の支持を集めています。また、景観・建造物の保全に加え、欧州における厳しい排ガス規制やパリ市のディーゼル車両乗り入れ禁止(2024年より)の動向を踏まえ、電動化に向けての取り組みを始めるなど、現地の社会情勢を考慮した製品の供給を行っています。



International Contributions

国際貢献

現地による悪路の改善を 後押し

酒井重工業

スタビライザー工法の技術移転

歴史的な建築物を守りながら、
生活しやすい都市づくりを実現

欧州で約30年にわたり活躍するクボタの小型建機が、歴史的な建築物が多いフランス・パリ市で力を発揮、小回りが利き、狭い路地でも建造物を傷つけない機動性の高さで現場の支持を集めています。また、景観・建造物の保全に加え、欧州における厳しい排ガス規制やパリ市のディーゼル車両乗り入れ禁止(2024年より)の動向を踏まえ、電動化に向けての取り組みを始めるなど、現地の社会情勢を考慮した製品の供給を行っています。



International Contributions

国際貢献

現地による悪路の改善を 後押し

酒井重工業

スタビライザー工法の技術移転

歴史的な建築物を守りながら、
生活しやすい都市づくりを実現

欧州で約30年にわたり活躍するクボタの小型建機が、歴史的な建築物が多いフランス・パリ市で力を発揮、小回りが利き、狭い路地でも建造物を傷つけない機動性の高さで現場の支持を集めています。また、景観・建造物の保全に加え、欧州における厳しい排ガス規制やパリ市のディーゼル車両乗り入れ禁止(2024年より)の動向を踏まえ、電動化に向けての取り組みを始めるなど、現地の社会情勢を考慮した製品の供給を行っています。



International Contributions

国際貢献

現地による悪路の改善を 後押し

酒井重工業

スタビライザー工法の技術移転

歴史的な建築物を守りながら、
生活しやすい都市づくりを実現

欧州で約30年にわたり活躍するクボタの小型建機が、歴史的な建築物が多いフランス・パリ市で力を発揮、小回りが利き、狭い路地でも建造物を傷つけない機動性の高さで現場の支持を集めています。また、景観・建造物の保全に加え、欧州における厳しい排ガス規制やパリ市のディーゼル車両乗り入れ禁止(2024年より)の動向を踏まえ、電動化に向けての取り組みを始めるなど、現地の社会情勢を考慮した製品の供給を行っています。



International Contributions

国際貢献

現地による悪路の改善を 後押し

酒井重工業

スタビライザー工法の技術移転

歴史的な建築物を守りながら、
生活しやすい都市づくりを実現

欧州で約30年にわたり活躍するクボタの小型建機が、歴史的な建築物が多いフランス・パリ市で力を発揮、小回りが利き、狭い路地でも建造物を傷つけない機動性の高さで現場の支持を集めています。また、景観・建造物の保全に加え、欧州における厳しい排ガス規制やパリ市のディーゼル車両乗り入れ禁止(2024年より)の動向を踏まえ、電動化に向けての取り組みを始めるなど、現地の社会情勢を考慮した製品の供給を行っています。



International Contributions

国際貢献

現地による悪路の改善を 後押し

酒井重工業

スタビライザー工法の技術移転

歴史的な建築物を守りながら、
生活しやすい都市づくりを実現

欧州で約30年にわたり活躍するクボタの小型建機が、歴史的な建築物が多いフランス・パリ市で力を発揮、小回りが利き、狭い路地でも建造物を傷つけない機動性の高さで現場の支持を集めています。また、景観・建造物の保全に加え、欧州における厳しい排ガス規制やパリ市のディーゼル車両乗り入れ禁止(2024年より)の動向を踏まえ、電動化に向けての取り組みを始めるなど、現地の社会情勢を考慮した製品の供給を行っています。



International Contributions

国際貢献

現地による悪路の改善を 後押し

酒井重工業

スタビライザー工法の技術移転

歴史的な建築物を守りながら、
生活しやすい都市づくりを実現

欧州で約30年にわたり活躍するクボタの小型建機が、歴史的な建築物が多いフランス・パリ市で力を発揮、小回りが利き、狭い路地でも建造物を傷つけない機動性の高さで現場の支持を集めています。また、景観・建造物の保全に加え、欧州における厳しい排ガス規制やパリ市のディーゼル車両乗り入れ禁止(2024年より)の動向を踏まえ、電動化に向けての取り組みを始めるなど、現地の社会情勢を考慮した製品の供給を行っています。



International Contributions

国際貢献

現地による悪路の改善を 後押し

酒井重工業

スタビライザー工法の技術移転

歴史的な建築物を守りながら、
生活しやすい都市づくりを実現

欧州で約30年にわたり活躍するクボタの小型建機が、歴史的な建築物が多いフランス・パリ市で力を発揮、小回りが利き、狭い路地でも建造物を傷つけない機動性の高さで現場の支持を集めています。また、景観・建造物の保全に加え、欧州における厳しい排ガス規制やパリ市のディーゼル車両乗り入れ禁止(2024年より)の動向を踏まえ、電動化に向けての取り組みを始めるなど、現地の社会情勢を考慮した製品の供給を行っています。



International Contributions

国際貢献

現地による悪路の改善を 後押し

酒井重工業

スタビライザー工法の技術移転

歴史的な建築物を守りながら、
生活しやすい都市づくりを実現

欧州で約30年にわたり活躍するクボタの小型建機が、歴史的な建築物が多いフランス・パリ市で力を発揮、小回りが利き、狭い路地でも建造物を傷つけない機動性の高さで現場の支持を集めています。また、景観・建造物の保全に加え、欧州における厳しい排ガス規制やパリ市のディーゼル車両乗り入れ禁止(2024年より)の動向を踏まえ、電動化に向けての取り組みを始めるなど、現地の社会情勢を考慮した製品の供給を行っています。



環境調和に向けた取り組み

Initiative for environmental harmony

カーボンニュートラル社会の実現への取り組み

建設機械が排出するCO2の削減見込み

2030年
までに
160万t-CO₂

建設機械業界は、建設機械の燃費改善やハイブリッド式を含めた省エネ型建設機械の開発と実用化により、CO₂の排出削減に取り組んでいます。今後は効率的な建設機械の利用なども含め、政府や建設施工事業者と一体となって取り組みを進めていきます。

建設機械製造における省エネルギーの実現

2013年
比で既に
30%削減

建設機械自体の省エネに加え、生産設備や建屋等の更新時においても、不断の省エネ活動に取り組んでいます。建設機械業界は、目標年度である2030年に向けて、更なる削減に取り組みます。

建設機械のリサイクルへの取り組み

リサイクル
可能率

97%
以上

建設機械は自動車・家電製品に比べて、リサイクル困難な樹脂部品等の使用割合が少なく、リサイクル可能率(技術的にリサイクル可能な割合:重量比)は現状でも高い値です。

環境創造型建設機械

自走式破碎機開発

近年、建設工事にともなって発生するコンクリートやアスファルトなどの建設廃材を工事現場で破碎して路盤材や骨材として再生する自走式破碎機が開発され、普及してきています。



コマツ BR380JG-3 ガラバゴス

未来に向かって 働く人々の声

もっと見たい! 方はコチラ▶



さまざまな職種、働き方を紹介!

世界で暮らす 人々を支える、 その一員となる

住友重機械建機クレーン
株式会社
O・H様 2015年入社



調 達部でのバイヤーを経て、海外サービス部では、代理店からの問い合わせ対応やサービス部品の販売促進を担当しています。中東エリアの戦略強化のため、現地パートナー会社に半年間の長期海外出張も経験。海外代理店の担当者と英語で意思疎通がとれ、交渉がうまくいった時は素直に嬉しいです。モノだけなく人も評判になるブランドへと成長し、「世界のお客様に最高の満足を」届けることができると信じています。

未来世代へのPR

Promotions to Future Generations

「こども・夢・未来フェスティバル」 への参加

アイチコーポレーション

主催:認定特定非営利活動法人 彩の子ネットワーク

2003年より、地域の子どもたちを対象とした高所作業車の試乗体験会を実施。子どもたちにとって、日常生活では接する機会の少ない「働く自動車」への試乗体験をきっかけに、将来、働くことに対する興味づけ・意識づけに寄与しています。



教科書に載っていない体験を

コマツ

2011年5月に発祥の地である石川県小松市の工場跡地に、地域社会と一緒になり子供たちを育む場所として、「こまつの杜」をオープン。OB・OGボランティアが主体となり、理科教室や出張教室を開催。教科書には載っていない建設機械の構造などをテーマに、理科やものづくりを好きになってもらう取り組みを行っています。



STEM “リケジョ”を 応援&増やす活動

キャタピラー

(Science Technology Engineering Mathematics)

世界を元気にする地域の女性エンジニアの育成・支援、受賞者に奨励金を贈る「キャタピラー STEM 賞」を2018年に創設。企業や大学の第一線で活躍する若手研究者中心の一般部門に加え、2019年より次世代育成のために学生部門を新設しました。2020年からはプログラミング体験を実施しています。



レゴ®ブロック教室

住友建機

「青少年の育成」を目的に定期的に開催。世界に23人しかいないレゴ®認定プロビルダーの三井淳平さんを講師に招き、子どもたちに「モノづくり」の楽しさを学び、創造力を育む機会を提供しています。



モノづくりに つながる モノづくり

株式会社タダノ
S・M様 2016年入社



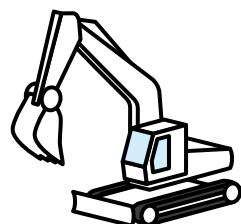
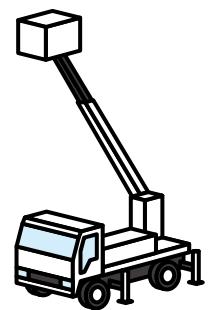
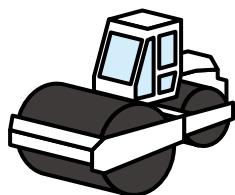
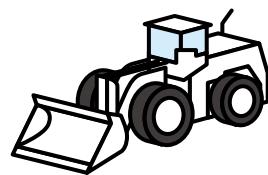
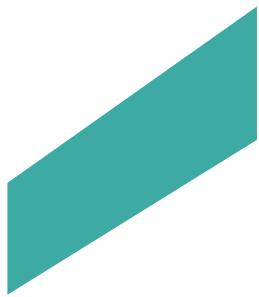
移 動式クレーンの油圧回路設計に携わっています。回路の設計・機器選定から、工場での製造の立ち会い、実際に自分でクレーンを動かす、など実機に触れることもあります。油圧回路はクレーン全体の操作・動作を決める重要な部分であるため、設計の責任は重大ですが、それが一番のやりがいです。「この機種の油圧は私が設計しました」と胸を張って言えるか、と自身に問い合わせながら日々の担当業務に取り組んでいます。

他にはない “非日常”を 味わえる仕事

マルマテクニカ株式会社
T・R様 2020年入社



ア メリカ製の木材破碎機やトレンチャー(溝堀機)の整備作業に携わっています。修理や点検のほか、新車整備として部品の取り付け、運転や操作もあります。作業は現地作業も多く、日本全国、先輩社員と一緒に出張しています。整備を担当するようになってから日が浅い機械は、不具合を見定めるポイントがすぐに見つけられず、苦労することもありますが、全てを乗り越えて作業をやり切った時には、大きな達成感を得られます。



一般社団法人 **日本建設機械工業会**
〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町MTビル10階
TEL :(03)5405-2288 FAX :(03)5405-2280
URL <https://www.cema.or.jp>

2025年12月現在